

きれい★プロの目

私はこうして
電気事故を防いだ!



変圧器の発熱を発見、 停電事故を未然に防止

点検対象	商店（スーパーマーケット）	点検地区	苫小牧市
きれいポイント	月次点検を実施したときの事でした。点検をするため、まずキュービクルの受電盤の扉を開けたところ、いつもとは違いキュービクル内が暑く熱気がこもっていることに気づきました。おかしいと思いひとつひとつ扉を開けて確認した結果、モールド変圧器の接続部から発熱しているのを発見しました。		

■事故概要と防止対策

該当変圧器は、2ヶ月前に交換されたばかりの中古変圧器で、発見当日が交換されてから初めての月次点検でした。

変圧器の巻線コイルと2次側端子台接続部のボルトが完全に締まりきっていなかったため、電流が流れ難い状態となっていました。その状態のまま変圧器に負荷電流が流れたことにより発熱したものと思われます。発熱部は300℃を超える熱で変圧器のブッシング等も溶解しており、このままでは高圧事故による停電で店が操業停止になってしまおうところでした。現状のまま使用すると高圧事故に至り停電することをお客さまに説明し、大至急変圧器を交換していただくようお願いしました。早速、その日の深夜に別の変圧器へ交換していただき高圧事故を未然に防止することができました。



■技術者からのワンポイントアドバイス

発見したとき、いつもと違いキュービクル内が「暑い」と感じたように、点検する際は常に五感を働かせて点検を実施するよう心がけています。「いつもと違う音がする」「何か臭いがする」等、いつもとちょっと違う状況に実は大きな事故が潜んでいる可能性があると感じています。

お客さまも巡視点検等で電気設備にいつもと違う状況を感じた際には、お気軽に弊協会までご連絡願います。



苫小牧支部 保安課
平瀬 公博